

患者さまへ

＜臨床研究についての説明と 研究協力の御願いについて＞

当院では以下の研究を実施しております。

この研究は、通常の診療で得られた過去の記録や残存検体を使って行われます。このような研究は、国が定めた指針に基づき、対象となる患者さまのお一人ずつから直接同意を得るかわりに、研究の目的を含む研究の実施についての情報を公開することが必要とされています。研究結果は学会等で発表されることがありますが、その際も個人を特定する情報は公表しません。

研究名称：排尿ケアチームによる排尿自立支援についての検討

1 研究の対象となる症例	当院で排尿ケアチームによる排尿自立支援を行った症例
2 研究目的・意義・方法	<p>2016年度の診療報酬改定により排尿自立指導料が新設され、2020年には排尿自立支援加算と外来排尿自立指導料が算定可能となりました。当院ではまず泌尿器科に入院中の患者様を対象に排尿ケアチームでの活動を開始し、その後は対象を全病棟に拡大しています。2023年4月からは看護部で排尿ケア委員会を開設し、各病棟にリンクナースを設置し、さらなる活動の充実をはかっています。しかし、排尿ケアチームの介入により、どの程度 患者様の排尿状態が改善したかについての全体の振り返りは、現在まで行っていません。</p> <p>そのため それら进行评估する目的で、当院における経験症例を振り返り、その実態を調査したいと考えました。</p> <p>研究の方法は当院のみで実施し、通常の診療から得られた医療情報のみを調査対象とする観察研究で行います。</p> <p>研究の期間は2025年7月11日までを予定しています。</p> <p>本研究から得られる知見は、今後の取り組みに大いに参考になると考えています。</p>
3 研究に用いる情報の取得法および種類	<ul style="list-style-type: none"> ・介入理由、介入回数、診療科、主病名、年齢 ・投薬の有無 ・退院時の排尿管理方法 ・退院先 ・尿道カテーテル抜去までの日数 <p style="text-align: right;">など</p>
4 情報の利用および提供開始予定日	2025年6月2日を予定しています。

5 研究実施体制	<p>[情報管理責任者] 岸和田徳洲会病院 泌尿器科 医師 宮井 晴加</p> <p>[情報の提供方法] 当院のみの研究であるため 他機関へ情報を提供することはありません。</p> <p>[情報の保管・廃棄方法] 研究で使用する情報は、当院のルールに従って厳重に保管・管理されます。 保管期間が過ぎた後は当院の手順に従い、個人情報、要配慮個人情報等に注意して破棄されます。 保管期間：2030年7月までを予定（研究終了より5年間 又は 当該研究の結果の公表から3年を経過した日のいずれか遅い日までの期間）</p>
6 お問い合わせ	<p>本研究への情報利用を拒否したい場合や、その他 本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。</p> <p>また、ご希望があれば他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。</p> <p><照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先></p> <ul style="list-style-type: none">研究責任者：岸和田徳洲会病院 泌尿器科 医師 宮井 晴加 〒596-0042 大阪府岸和田市加守町4丁目27-1 072-445-9915（代表） <p>または</p> <ul style="list-style-type: none">岸和田徳洲会病院 臨床試験センター 〒596-0042 大阪府岸和田市加守町4丁目27-1 072-445-9915（代表）

2025年5月23日作成（第1.0版）